

Mizuho Daily Market Report

2026/9/7

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.32	156.26	+0.45	▲3.83
EUR	1.1623	1.1614	▲0.0012	+0.0029
AUD	0.7201	0.7203	+0.0002	+0.0039
SGD	1.2671	1.2666	▲0.0007	▲0.0075
CNY	6.7116	6.7112	▲0.0071	▲0.0189
MYR	4.0443	4.0448	+0.0025	+0.0201
THB	32.94	32.94	▲0.06	▲0.00
IDR	17644	17637	▲23	▲55
PHP	62.65	62.60	+0.08	+0.34
INR	94.49	94.50	+0.00	▲0.89
VND	26082	26080	▲18	+2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.782%	+1.4 bp	+6.4 bp
日本(10年)	2.918%	▲3.9 bp	▲1.3 bp
ユーロ圏(10年)	3.339%	▲0.4 bp	+6.0 bp
オーストラリア(5年)	4.790%	▲0.7 bp	+8.5 bp
シンガポール(5年)	2.021%	▲0.8 bp	+4.6 bp
中国(5年)	1.406%	+0.1 bp	▲0.3 bp
マレーシア(5年)	3.667%	+2.2 bp	+6.6 bp
タイ(5年)	1.438%	+0.3 bp	+4.0 bp
インドネシア(5年)	6.926%	▲7.5 bp	+9.4 bp
フィリピン(5年)	7.065%	+5.5 bp	+16.0 bp
インド(5年)	6.511%	▲1.1 bp	▲2.4 bp
ベトナム(5年)	4.266%	▲0.2 bp	▲3.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	53,414.25	▲0.5%	▲0.3%
N225(日本)	65,020.94	+1.3%	▲2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	6,392.93	+0.2%	▲1.4%
ASX(オーストラリア)	5,836.04	+0.0%	▲0.1%
FTSTI(シンガポール)	5,801.96	+0.9%	+1.8%
SSEC(中国)	3,930.12	▲0.3%	▲0.6%
SENSEX(インド)	76,515.43	+0.5%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	6,636.48	▲0.5%	+1.8%
KLSE(マレーシア)	1,708.10	▲0.4%	▲1.0%
PSE(フィリピン)	6,090.60	+0.3%	+2.3%
SETI(タイ)	1,595.58	+1.2%	+0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,853.08	+1.4%	+1.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	416.41	▲0.1%	+2.5%
金	4,429.98	▲1.0%	▲0.6%
原油(WTI)	91.48	+0.2%	+1.1%
銅	14,490.24	+0.7%	+0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	155.10	—	157.30
EUR/USD	1.1420	—	1.1750
AUD/USD	0.7165	—	0.7310
USD/SGD	1.2510	—	1.2720
USD/CNY	6.6760	—	6.8990
USD/MYR	4.0300	—	4.0530
USD/THB	32.20	—	34.05
USD/IDR	17500	—	17900
USD/PHP	61.30	—	63.50
USD/INR	93.30	—	97.00
USD/VND	25,800	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台半ばでオープン。序盤は前日安値と同様の155円台前半まで下落するなど乱高下する展開となるも徐々に落ち着きを取り戻した。午後は実需の買いフローが先行してか一時156円台半ばまで値を戻したものの、引けにかけては下落し156円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて上昇。FRBウォラー理事の発言を受けて9月の米利上げ観測が後退し、ドルが下落した。

欧州時間のドル円は、156円台前半でオープン。156円台半ばに上昇する場面もあったが、結局、156円台前半でNYに渡った。NY市場のドル円は、NY午前中に発表された米8月非農業部門雇用者数変化者数が予想を大幅に上回り、156円台後半まで上値を伸ばす。その後は米金利の低下に伴ったドル売りを受け、155円台後半まで反落。午後は米国が連休を控える中、156円台前半で動意乏しい推移が続き、そのままの水準でクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは上昇。米8月非農業部門雇用者数変化者数が予想を大幅に上回ったことで、米10年債利回りは一時4.81%台前半まで上昇した。その後、水準を戻したものの、引けにかけては再び上昇に転じた。結局、米10年債利回りは+1.4bpの4.782%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。本日は米国休日でもあり、突発的なヘッドラインがなければ、やや様子見色が強まると思われる。先週より円高色が強まっているものの、日銀の9月利上げは相応に織り込まれており、円側に一段の円高材料は乏しいように思える。ドル側では、今週は11日に米8月CPIを控えている。9月FOMCの前に指標結果待ちといった地合いになりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 7月 景気動向指数(速)
(アジア) 7月 シンガポール 小売売上高
(アジア) 8月 インドネシア 外貨準備高
(アジア) 8月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 8月 タイ CPI
(アジア) 8月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 8月 中国 外貨準備高
(アジア) 8月 豪 ANZ-Indeed求人広告
(アジア) 8月 豪 外貨準備高
(欧州) 2Q ユーロ圏 GDP / 雇用(確)
(欧州) 2Q 西 INE住宅価格指数
(欧州) 7月 独 鉱工業生産
(欧州) 8月 スイス 外貨準備高 / 失業率
(欧州) 9月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(米国) 休場 レバー・デー